



第76期 報告書

2022.4.1-2023.3.31

kitazawa BUSINESS REPORT



株主の皆様へ

株主の皆様には平素より格別のご支援ご高配を賜り心より御礼申し上げます。

さて、当社第76期事業年度を終了いたしましたので、当連結会計年度における営業の概況と決算につきましてご報告申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症や物価上昇の影響により景気の停滞感を引きずる状況の中、世界的なウィズコロナへの移行拡大により徐々に制限が緩和されつつあり、経済活動の正常化と景気の持ち直しの兆しが見られ始めました。当社グループの主要取引先である外食産業におきましては、行動制限の緩和により客足の回復傾向が続いているものの、原材料費や光熱費の高騰や継続的な人手不足など引き続き厳しい経営環境となっています。

このような環境の中で、当社グループの当連結会計年度の売上高は162億22百万円（前年同期比4.0%増）となりました。利益面では、営業利益6億99百万円（前年同期比89.4%増）、経常利益7億64百万円（前年同期比80.3%増）、親会社株主に帰属する当期純利益4億55百万円（前年同期比194.5%増）となりました。

次期の見通しにつきましては、原材料費や光熱費の高騰や継続的な人手不足など引き続き厳しい事業環境が続くと予想されますが、このような経営環境の中で当社グループは、業務用厨房機器業界の発展の一翼を担う企業としての自負を基本に、WAOフライヤーを中心としてマルチッカー、いぶし銀+といった当社唯一無二の魅力のある商品を提供することを使命とし、市場や需要、社会情勢などの変化にも柔軟に対応出来る積極的な営業活動、更なるアフターサービスの充実に努めてまいります。また、新規顧客への積極的な営業の強化や廃油量を抑えるWAOフライヤー、省力化に貢献するトレーバックシステム等当社グループ製品を用いたSDGsへの取り組みの提案営業をすることにより、当社グループのさらなる成長に努めてまいります。

「食」には人を笑顔にし、幸せにするパワーがあります。この素晴らしいパワーを持つ「食」に関われる喜びと誇り、皆様に満足していただける「食」をプロデュースしたいとの願いは、1951年の創業以来、変わることなく受け継がれてきました。これからお客様のご要望に寄り添い、より良いご提案が出来るよう社員の育成にも取り組んでまいります。

今、調理を取り巻く環境は、美味しさの追求だけでなくとどまらず、安心・安全等様々な対応を求められています。常に時代のニーズに応えるべく、今後も企業努力を重ね、「食文化」の現場により深く関わり、社会からより求められる企業へとさらに邁進していく所存です。

またリスク管理とコンプライアンスの強化を図り、正確かつ十分な経営情報を適時ご提供し、経営の透明性を維持してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後ともなお一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

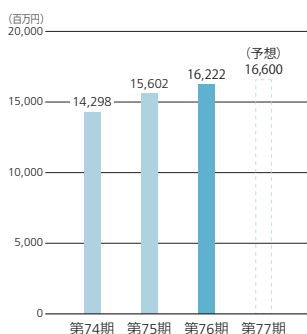


代表取締役社長

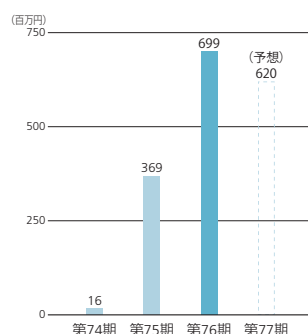
北川 正樹

連結決算ハイライト

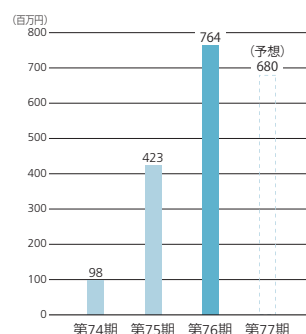
売上高



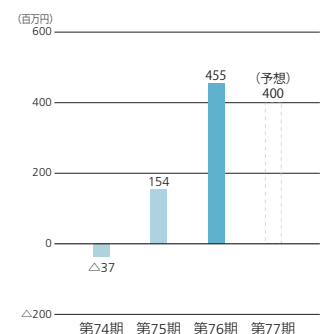
営業利益



経常利益



親会社株主に帰属する当期純利益





持続可能な社会に向けて、北沢産業は未来を切り拓いていきます。

わたしたち北沢産業グループはSDGsの理念に賛同し、サステナビリティ活動の一環として「より良い職場環境づくり」「食の安心・安全のための活動」「生産者に寄り添う活動」「地球環境負荷軽減のための製品開発」に取り組んでおります。



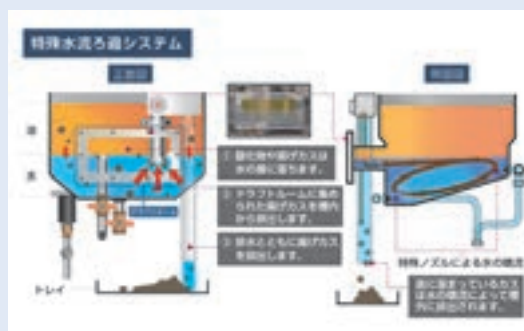
主力商品

「水」と「油」のフライヤー WAO

北沢産業では「**廃油を大幅に削減するフライヤー**」の開発に取り組み、独自の特許技術『特殊水流ろ過システム』で実現させることに成功しました。そして、誕生したのが「水」と「油」のフライヤーWAO。



説明動画



『特殊水流ろ過システム』により酸価値を低く保つことが可能となり、常にきれいな油でカラッと美味しい揚げあがりとなります。また、油を抜いての清掃頻度も大幅に削減されます。

WAO AUTO



『「水」と「油」のフライヤーWAO』の技術を導入し、自動化することで「**大量調理においても廃油を大幅に削減する**」ことを実現させたオートフライヤーWAO AUTO。

特殊ろ過システムが導入されているため、きれいな状態の油で大量調理が可能であり、廃油の削減だけではなく、きれいな状態の油が長持ちするので作業環境が改善され、日々のお手入れが楽になります。

さまざまな仕様を用意していますので、設置場所や食材も幅広く対応し、職場環境の向上に貢献いたします。

説明動画



TTG トリプル洗浄機

フードコート、サービスエリア、社員食堂、カフェテリア形式の食器、トレー洗浄に最適なTTG トリプル洗浄機は、コップ・食器・カトラリー・トレーなどを一度に洗浄し、さらに食器ごとにスタッキングする機能を搭載することで、洗浄にかかわる労力を削減できる洗浄システムです。

食器の残滓等を落としやすくするために大量のお湯を溜めている「浸湯槽」をなくすことで、「**使用水量の大幅削減**」を実現いたしました。

また、食器類を軽く洗い流すなど下処理作業が軽減され、働く方たちの作業環境向上にも貢献します。



説明動画



主力商品

器具洗浄機

スーパーマーケットや食品加工工場に、コストパフォーマンス抜群な器具洗浄機CWUシリーズ。衛生的に作業環境の効率化をもたらします。

ボウルやトレイなど、洗浄が困難な容器類を強力な水圧で洗浄します。また、厨房のスペースに応じてさまざまなタイプを選ぶことができ、操作も簡単。さらに一目で運転状態の確認が可能です。

二重構造なので、保温性、遮音性にも優れており、メンテナンス性も向上。壁付けの設置も可能です。スチーム凝縮ファン搭載モデルでは扉開閉時の蒸気の発生が少なく作業環境の向上が見込めます。



説明動画



いぶし銀+

専用の高性能カーボンヒーターで食材をふっくらジューシーに焼き上げるいぶし銀+。

このカーボンヒーターは、備長炭に非常に近い波長の遠赤外線を発生させることで、まるで炭火のような焼き上がりを実現するとともに、わずか5秒で調理準備可能にすることでアイドルタイムからの復旧が早く、炭火やガス熱源に比べて大幅なランニングコスト削減が見込めます。

またオプションの「備長風味」を使用することにより、食材に炭の風味をつけることもできます。

いぶし銀+は、居酒屋をはじめとするあらゆる業態での調理に対応し、4タイプ・10機種のラインアップでさまざまなニーズにお応えする高性能グリラーです。



説明動画



トピックス

HCJ2023（三展合同展示会） SMTS2023（スーパーマーケットトレードショー）

HCJ2023（三展合同展示会）が2月7日(火)から10日(金)東京ビッグサイトに、SMTS2023（スーパーマーケットトレードショー）が2月15日(水)から17日(金)幕張メッセにて開催され、本年も出展をいたしました。

今回は『新常識における幅広い「食」の機会と環境を』をコンセプトにブースを展開し、昨今のデリバリーやテイクアウトの需要増加に伴う「食」やSDGsなどの環境へ配慮した製品の提案を行いました。多くのお客様が興味を示し、ご好評をいただくことができました。

（総来場者数はHCJ2023/46,457名、SMTS2023/62,525名）



会社概要 (2023年3月31日現在)

商 号 北沢産業株式会社
創 業 1951年3月28日
本 社 所 在 地 〒150-0011 東京都渋谷区東二丁目23番10号
電話 (03) 5485-5111 (代表)
https://www.kitazawasangyo.co.jp
資 本 金 32億3,554万6,415円
従 業 員 440名 (連結)

取締役および監査役 (2023年6月29日現在)

代表取締役社長 北 川 正 樹
常 務 取 締 役 石 塚 洋
取 締 役 小 山 栄 樹
取 締 役 神 田 浩 徳
取 締 役 甲 田 欣 豊
取 締 役 長谷川 英 樹
社 外 取 締 役 青 木 茂 男
社 外 取 締 役 山 田 正 人
社 外 取 締 役 高 木 いづみ (新)
常 勤 監 査 役 塩 崎 康 男 (新)
社 外 監 査 役 井 上 晴 孝
社 外 監 査 役 納 谷 全 一 郎

当社ホームページのご案内

下記アドレスにアクセスいただくことにより、当社の会社情報や商品情報、IR情報などをご覧いただくことができます。分かりやすく、迅速に情報をご提供してまいります。

▶▶▶ <https://www.kitazawasangyo.co.jp>

北沢産業

検索



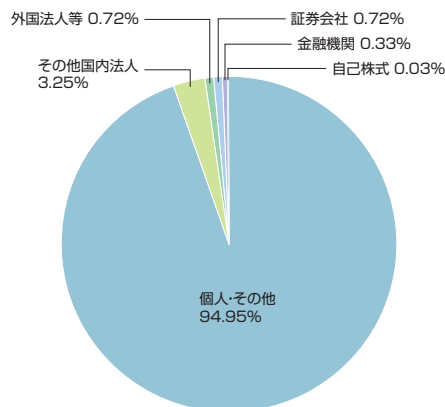
株式の状況 (2023年3月31日現在)

発行可能株式総数 72,000,000株
発行済株式の総数 23,818,257株
株主数 3,351名
大株主

株主名	持株数 (株)	持株比率 (%)
北沢持株会	1,768,850	9.52
光通信株式会社	1,157,000	6.22
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	1,001,600	5.39
株式会社北陸銀行	921,000	4.95
北沢産業従業員持株会	912,860	4.91
株式会社UH Partners2	796,000	4.28
フクシマガリレイ株式会社	778,000	4.19
株式会社インテリックス	370,000	1.99
株式会社エスアイエル	284,900	1.53
株式会社コメットカトウ	272,600	1.47

(注) 持株比率は自己株式5,228,265株を控除して計算しております。

所有者別株主の分布状況



株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月

基準日 3月31日

中間配当基準日 9月30日

公告方法 電子公告により行います。
ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
ホームページアドレス
<https://www.kitazawasangyo.co.jp>

株主名簿管理人 東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番4号
日本証券代行株式会社

同事務取扱場所 東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番4号
日本証券代行株式会社 本店

(郵便物送付先) 〒168-8620
(お問合せ先) 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
日本証券代行株式会社 代理人部
電話 0120-707-843 (フリーダイヤル)

各種手続のお申出先

- ・未払配当金のお支払いについては、株主名簿管理人にお申出ください。
- ・住所変更、単元未満株式の買取・買増、配当金受取方法の指定等
証券会社をご利用の株主様は、お取引の証券会社へお申出ください。
証券会社をご利用でない株主様は、特別口座の口座管理機関である日本証券代行株式会社へお申出ください。

特別口座でのお手続用紙のご請求はインターネットでも受け付けております。

ホームページアドレス <https://www.jsa-hp.co.jp/name/index.html>
(一部の用紙は、お手持ちのプリンターで印刷できます。)



北沢産業株式会社

